学校番号	2002

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新編　古典探究（東京書籍）						
副教材等	新明説総合古典文法基本練習ノート（尚文出版） みるみる覚える古文単語３００三訂版（いいずな書店） ビジュアルカラー国語便覧改訂版（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年次に引き続き、古典の基本的な文法事項の学習および文章の読解に取り組みます。
・単語帳を活用し、古文に関する語彙を身につけましょう。
・文章の内容理解や表現力を問うパフォーマンス課題を実施します。積極的に取り組んでください。
・漢文に関しては、訓読のルールを忘れないように復習しておきましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを深めることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「読むこと」の領域において、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	随筆を味わう ［教材］ 『枕草子』 ありがたきもの	a:古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:積極的に作者の観察眼や「をかし」という語に代表される価値観について理解し、今までの学習を生かして現代にも連なる心情について自らの考えを深めようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ノート 行動観察
	歌物語を楽しむ ［教材］ 『伊勢物語』 初冠	a:古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 b[読]:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 c:積極的に歌物語の特徴について理解し、今までの学習を生かして、登場人物の心情や作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を読み取ろうとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ノート 行動観察
二学期	歴史物語を読む ［教材］ 『大鏡』 道長、伊周の競射	a:古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]:「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c:積極的に歴史物語の人物関係や時代背景について調べ、今までの学習を生かして登場人物の心情や人物像についての理解を深めようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ノート 行動観察
	作り物語を味わう ［教材］ 『源氏物語』 若紫	a:古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]:「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c:積極的に他の作品で言及されたり絵に描かれたりした『源氏物語』と本文とを比較し、今までの学習を生かして登場人物の言動や話の概要とその意味について考察しようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ノート 行動観察

三学期	諸子百家の思想 ［教材］ 儒家の思想 人の本性とは 道家の思想	a:人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]:「読むこと」において、関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:老子と陶潜が描く理想郷について、積極的に読み取って比較・検討しようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ノート 行動観察

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　0　）時間

・書くこと　…　（　0　）時間

・読むこと　…　（　70　）時間